



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年2月2日
上場取引所 東 名

上場会社名 トヨタ紡織株式会社
 コード番号 3116 URL https://www.toyota-boshoku.com
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 石井 克政
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 岩森 俊一 TEL (0566)26-0313
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	1,033,081	3.2	49,494	△6.3	51,899	△5.4	28,510	3.1
29年3月期第3四半期	1,000,782	△5.0	52,820	29.0	54,839	34.7	27,657	23.2

（注）包括利益 30年3月期第3四半期 39,565百万円（111.6%） 29年3月期第3四半期 18,698百万円（△6.2%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	153.53	—
29年3月期第3四半期	148.96	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	723,441	297,863	34.9
29年3月期	691,921	276,274	33.3

（参考）自己資本 30年3月期第3四半期 252,539百万円 29年3月期 230,420百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	21.00	—	29.00	50.00
30年3月期	—	25.00	—	—	—
30年3月期（予想）	—	—	—	25.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,390,000	2.4	66,000	△8.3	69,000	△10.7	41,000	△9.6	220.78

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	187,665,738株	29年3月期	187,665,738株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	1,958,326株	29年3月期	1,958,154株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	185,707,525株	29年3月期3Q	185,677,845株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は平成30年2月2日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は、欧州地域などでの生産台数の増加により、前年同四半期連結累計期間（以下、前年同期）に比べ322億円（3.2%）増加の1兆330億円となりました。

利益につきましては、増産の影響や合理化などの増益要因はありましたが、諸経費の増加などの減益要因により、営業利益は、前年同期に比べ33億円（△6.3%）減少の494億円、経常利益は、前年同期に比べ29億円（△5.4%）減少の518億円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に比べ8億円（3.1%）増加の285億円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①日本

当地域におきましては、減産の影響はありましたが、車種構成変化などにより、売上高は、前年同期に比べ132億円（2.5%）増加の5,467億円となりました。営業利益につきましては、競争力強化のための先行投資の影響などにより、前年同期に比べ58億円（△31.3%）減少の127億円となりました。

②北中南米

当地域におきましては、減産の影響はありましたが、為替の影響などにより、売上高は、前年同期に比べ51億円（2.5%）増加の2,143億円となりました。営業利益につきましては、減産の影響や製品構成の変化などにより、前年同期に比べ24億円（△28.2%）減少の63億円となりました。

③アジア・オセアニア

当地域におきましては、中国などでの増産の影響などにより、売上高は、前年同期に比べ103億円（4.2%）増加の2,560億円となりました。営業利益につきましては、製品構成の変化などにより、前年同期に比べ1億円（△0.6%）減少の252億円となりました。

④欧州・アフリカ

当地域におきましては、生産台数の増加などにより、売上高は、前年同期に比べ84億円（12.7%）増加の749億円となりました。営業利益につきましては、増産や欧州事業再編の影響などにより、前年同期に比べ53億円増加の51億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産は、手元流動性の増加などにより、前連結会計年度末に比べ315億円増加の7,234億円となりました。

一方、負債は、前連結会計年度末に比べ99億円増加し、4,255億円となりました。主な要因は、普通社債の発行などによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ215億円増加し、2,978億円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、通期の予想を、売上高1兆3,900億円、営業利益660億円、経常利益690億円、親会社株主に帰属する当期純利益410億円と見込んでおり、2017年7月28日の公表値を変更しております。

なお、為替レートにつきましては、第4四半期を1USD=110円、1EUR=130円、1THB=3.4円、1CNY=16.7円を前提としております。

上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2017年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	162,335	197,786
受取手形及び売掛金	185,189	169,904
商品及び製品	7,520	8,510
仕掛品	7,866	8,597
原材料及び貯蔵品	28,460	31,295
その他	44,820	42,729
貸倒引当金	△158	△142
流動資産合計	436,032	458,681
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	78,946	77,140
機械装置及び運搬具(純額)	72,684	68,513
その他(純額)	46,671	55,643
有形固定資産合計	198,302	201,297
無形固定資産		
のれん	4,882	3,754
その他	3,054	5,416
無形固定資産合計	7,937	9,170
投資その他の資産		
投資有価証券	16,530	21,092
その他	33,277	33,358
貸倒引当金	△159	△158
投資その他の資産合計	49,648	54,291
固定資産合計	255,888	264,759
資産合計	691,921	723,441

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2017年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	175,585	166,037
短期借入金	21,981	15,466
1年内返済予定の長期借入金	5,947	2,354
未払法人税等	13,820	15,510
製品保証引当金	3,458	3,005
役員賞与引当金	417	244
その他	65,087	65,557
流動負債合計	286,298	268,176
固定負債		
社債	20,000	50,000
長期借入金	46,031	46,144
退職給付に係る負債	54,786	55,862
役員退職慰労引当金	298	265
資産除去債務	258	251
その他	7,973	4,877
固定負債合計	129,347	157,402
負債合計	415,646	425,578
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,400	8,400
資本剰余金	8,778	8,406
利益剰余金	238,150	256,699
自己株式	△3,874	△3,874
株主資本合計	251,455	269,630
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,803	2,435
為替換算調整勘定	△10,458	△7,942
退職給付に係る調整累計額	△12,380	△11,584
その他の包括利益累計額合計	△21,034	△17,091
非支配株主持分	45,853	45,323
純資産合計	276,274	297,863
負債純資産合計	691,921	723,441

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)
売上高	1,000,782	1,033,081
売上原価	887,559	922,221
売上総利益	113,222	110,859
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	23,955	23,250
その他	36,446	38,114
販売費及び一般管理費合計	60,402	61,365
営業利益	52,820	49,494
営業外収益		
受取利息	822	1,212
持分法による投資利益	337	452
為替差益	634	2,250
雑収入	1,177	—
その他	4,062	3,251
営業外収益合計	7,034	7,166
営業外費用		
支払利息	1,487	949
その他	3,527	3,812
営業外費用合計	5,014	4,761
経常利益	54,839	51,899
特別利益		
受取保険金	3,585	—
特別利益合計	3,585	—
税金等調整前四半期純利益	58,424	51,899
法人税等	24,545	17,473
四半期純利益	33,879	34,426
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,221	5,915
親会社株主に帰属する四半期純利益	27,657	28,510

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)
四半期純利益	33,879	34,426
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	395	631
為替換算調整勘定	△15,932	3,486
退職給付に係る調整額	1,053	785
持分法適用会社に対する持分相当額	△696	234
その他の包括利益合計	△15,180	5,138
四半期包括利益	18,698	39,565
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,972	32,456
非支配株主に係る四半期包括利益	1,726	7,108

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当社及び一部の連結子会社は、税金費用について、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2016年4月1日至2016年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北中南米	アジア・ オセアニア	欧州・ アフリカ	計		
売上高							
(1)外部顧客への売上高	496,803	206,603	231,727	65,647	1,000,782	—	1,000,782
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	36,728	2,558	13,996	875	54,159	△54,159	—
計	533,531	209,162	245,724	66,523	1,054,941	△54,159	1,000,782
セグメント利益又は損失(△)	18,628	8,781	25,421	△212	52,619	200	52,820

(注) 1 セグメント利益の調整額200百万円は、主にセグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北中南米	アジア・ オセアニア	欧州・ アフリカ	計		
売上高							
(1)外部顧客への売上高	506,843	211,545	240,647	74,045	1,033,081	—	1,033,081
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	39,909	2,814	15,385	936	59,045	△59,045	—
計	546,753	214,359	256,032	74,982	1,092,127	△59,045	1,033,081
セグメント利益又は損失(△)	12,799	6,301	25,270	5,144	49,515	△20	49,494

(注) 1 セグメント利益の調整額△20百万円は、主にセグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

2018年3月期 第3四半期 決算発表参考資料

1. 連結業績

(単位: 億円, %, ()は売上高比率)

	前年同四半期 (2016.4.1~2016.12.31)		当第3四半期 (2017.4.1~2017.12.31)		増減額	増減率 %	通期予想 (2017.4.1~2018.3.31)		対前期 増減率%
売上高	(100.0)	10,007	(100.0)	10,330	322	3.2	(100.0)	13,900	2.4
営業利益	(5.3)	528	(4.8)	494	△33	△ 6.3	(4.7)	660	△ 8.3
経常利益	(5.5)	548	(5.0)	518	△29	△ 5.4	(5.0)	690	△ 10.7
特別損益		35		—	△35	—		—	—
税金等調整前当期純利益	(5.8)	584	(5.0)	518	△65	△ 11.2	(5.0)	690	△ 12.7
親会社株主に帰属する 当期純利益	(2.8)	276	(2.8)	285	8	3.1	(2.9)	410	△ 9.6
1株当たり当期純利益		148円96銭		153円53銭				220円78銭	
自己資本当期純利益率		13.6%		11.8%				16.6%	
設備投資		190		351	161	84.5		510	43.7
減価償却費		271		252	△19	△ 7.1		350	△3.4
為替レート (USD)		107円		112円			※	110円	
為替レート (EUR)		118円		129円				130円	
為替レート (THB)		3.03円		3.33円				3.4円	
為替レート (CNY)		16.50円		16.64円				16.7円	
連結子会社数		92社		91社				—	
持分法適用関連会社数		15社		14社				—	

※第4四半期の前提レート

2. セグメント情報

(単位: 億円, %, ()は構成比率, 上段は売上高, 下段[]は営業利益)

	前年同四半期 (2016.4.1~2016.12.31)		当第3四半期 (2017.4.1~2017.12.31)		増減額	増減率 %	通期予想 (2017.4.1~2018.3.31)		対前期 増減率%
日本	(53.3)	5,335 [186]	(52.9)	5,467 [127]	132 [△58]	2.5	(54.7)	7,600	5.8
北中南米	(20.9)	2,091 [87]	(20.7)	2,143 [63]	51 [△24]	2.5	(20.1)	2,800	△ 5.2
アジア・オセアニア	(24.6)	2,457 [254]	(24.8)	2,560 [252]	103 [△1]	4.2	(23.7)	3,300	0.7
欧州・アフリカ	(6.6)	665 [△2]	(7.3)	749 [51]	84 [53]	12.7	(7.2)	1,000	10.3
消去	(△ 5.4)	△541 [2]	(△ 5.7)	△590 [△0]	△48 [△2]	—	(△ 5.7)	△800	—
合計	(100.0)	10,007 [528]	(100.0)	10,330 [494]	322 [△33]	3.2	(100.0)	13,900	2.4

3. 利益増減要因

[対前年同期比較]

(単位: 億円)

要因	金額
増益	
増産の影響	35
合理化	95
為替の影響	24
計	154
減益	
車種・製品構成変化の影響	6
製品価格変動の影響	82
諸経費の増加	95
その他	4
計	187
差引営業利益の増減	△ 33
営業外収支の増減	3
差引経常利益の増減	△ 29

4. 連結貸借対照表

(単位: 億円)

資産の部				負債・純資産の部			
科目	2017/3末	2017/12末	増減	科目	2017/3末	2017/12末	増減
流動資産	4,360	4,586	226	流動負債	2,862	2,681	△181
現金預金他	1,623	1,977	354	買入債務	1,755	1,660	△95
売上債権	2,049	1,911	△137	短期借入金他	279	178	△101
たな卸資産	438	484	45	その他の	827	843	15
その他の	249	213	△36	固定負債	1,293	1,574	280
固定資産	2,558	2,647	88	社債	200	500	300
有形固定資産	1,983	2,012	29	長期借入金	460	461	1
無形固定資産	79	91	12	退職給付に係る負債	547	558	10
投資その他の資産	496	542	46	その他の	85	53	△31
				(負債計)	4,156	4,255	99
				株主資本	2,514	2,696	181
				資本剰余金	84	84	—
				資本剰余金	87	84	△3
				利益剰余金他	2,342	2,528	185
				その他の包括利益累計額	△ 210	△170	39
				非支配株主持分	458	453	△5
				(純資産計)	2,762	2,978	215
				[自己資本比率]	[33.3%]	[34.9%]	
合計	6,919	7,234	315	合計	6,919	7,234	315